

### 3 Dスコリオ検診の実施について

#### 1. 3Dスコリオ検診の対象者

- (1) 教育委員会の指定した学年および教育委員会が必要と認めた児童・生徒
  - (2) 次の場合は対象から除いてください。特に進学時および転校時の引継ぎには十分注意してください。
- ① 脊柱側弯症で管理中（現在医療機関で治療中）の児童・生徒
  - ② 前年度の側弯症エックス線検診又は精密検診で次年度側弯症エックス線再検と判定された児童・生徒
  - ③ 定期健康診断の視触診又は運動器検診で、所見があった児童・生徒（側弯症エックス線検診対象）
  - ④骨折等により自力で立位が取れない場合や、足に装具等をつけている場合

#### 2. 名簿の作成

- (1) 名簿は検診当日までに、クラスごと男女別に作成してください。
- (2) 撮影対象ではない児童・生徒は、名簿の備考欄にその旨を記入し、3DスコリオNo.欄に斜線を引いてください。
  - ・現在医療機関で治療中の生徒⇒「**管理中**」
  - ・前年度の側弯症エックス線検診又は精密検診で次年度側弯症エックス線再検と判定された児童・生徒⇒「**次年度側弯症エックス線再検**」、「**視触診**」
- (4) 対象外学年の児童・生徒が受診する場合は、名簿の備考欄に出席番号を記入してください。
- (3) 当財団ホームページより名簿が閲覧可能です。必要な場合はダウンロードしてご使用ください。（コピーも可）  
【URL⇒<https://www.kenko-chiba.or.jp>】

#### 3. 検診会場の準備

- (1) 教室程度の広さがある部屋 ※更衣用スクリーン等を設営しますので、最低限幅5m、奥行4mの広さが必要です。
- (2) 外から見えないように窓にカーテン(透けない生地のもの)がある部屋を用意してください。または新聞紙等で外から教室内が見えないように事前に準備をお願いします。
- (3) 被写台（ポジショナー）を立てかけるため、**水平な床**で垂直で高さ2m以上、幅1m以上の周囲凹凸のない平らでしっかりした**壁**がある場所を確保してください。
- (4) 電源はAC100V、10A以上のコンセントを使用します。
- (5) 会場内には事前に検査用に長机2台と椅子1脚、受付用に長机1台と椅子1脚を事前にご用意ください。
- (6) 検診会場の室温は適温（25℃前後）で換気良好な環境が望ましいです。  
※体育館ステージ上は、換気不良なため検査実施に適しておりません。**使用しないでください。**

#### 4. 検診を受ける服装

- (1) 検診時は上半身裸になりますので、すぐに検診が受けられるように事前に下着などをとり、体操服又はこれに準じた服装1枚（下はハーフパンツ）で待機し、ズボンのポケットは空にし、腰紐は緩めておいてください。
- (2) 髪の毛の長い児童・生徒は、**頸椎（首の後ろ）が見え**、肩に髪がつかないように事前に**高い位置**で束ねてください。（紅白帽は脱衣の際に脱げてしまうため、使用しないでください。）
- (3) 撮影は裸足で行います。撮影時には靴、靴下を脱いでいてください。

#### 5. 受付方法

- (1) 受付は学校にてお願いします。
- (2) 名簿の3DスコリオNo.欄に受診番号を記入し、同時に番号札（スタッフが持参します）を児童・生徒に渡してください。
- (3) 欠席者については3DスコリオNo.欄に斜線を引いてください。

#### 6. 未受診者の対策

- (1) 欠席等により受診できなかった児童・生徒については、前日までに会場校と当財団にご連絡いただき、当日は会場校に名簿をご持参のうえ、なるべく学校ごとにまとまり検診開始15分前に必ずお集まりください。その際は体操服またはこれに準じた服装でお越しください。（他の市町村で実施する場合は、教育委員会にご相談ください）
- (2) 名簿は未受診者用として新たに作成し、2部ご持参ください。対象外学年の児童・生徒が受診する場合は、名簿の備考欄に出席番号を記入してください。
- (3) 最終的に未受診者となった場合、学校医に相談の上、視触診により対応してください。

## 7. 問い合わせ先

公益財団法人ちば県民保健予防財団学校渉外課電話：043-246-0265

2023.05

